

# 29.7.22 地域住民発！ 安佐動物公園でイベントを行いました



梅雨が明け、子どもたちにとっては待ちに待った夏休みの到来です。日差しが照りつけ夏らしい天気となった7月22日(土)、公共交通利用促進および渋滞緩和へ向けた取組の一環として、広島市安佐動物公園でバスの展示等のイベントを行いました。

この取組は、あさひが丘団地の住民が、生活の足であるバス路線を守るために自らが主体となって進めているもので、昨年度から自治会・公共交通事業者等が一体となって活動しています。当日は、来賓として広島市安佐北区長、副区長にお越しいただき、団地住民の方々も集まって盛大に開会セレモニーを行いました。また、安佐動物公園方面にバス路線をもつ広島電鉄と第一タクシーが実際に使用している車両を持ち込み、広電のバスには、何とイベントのために作成した行先表示が！カラフルなバスが2



台並んだ様子は大変目を引くようで、訪れた子どもたちは興味津々の様子でバスに乗り込んでいきました。バス車内では乗務員の方による乗り方学習や、運転席に座っての記念撮影等を体験いただき、夏休みの思い出づくりになったのではないかと思います。



▲少し見づらいですが…「asa zoo」の文字とウサギとゾウのイラストが表示された、特別仕様です。



▲第一タクシー車両と乗り方パネル



▲乗り方パネルを使って説明する尾田自治会長

また、バスの乗車体験をしてくれた方へのガチャガチャのプレゼントとして、当イベントにご協力いただいている呉工業高等専門学校の学生さんたちが、動物の写真の缶バッジを作成してくれました。他にも、「BUSit(バスイット)※」の実演や、安佐動物公園バス停の運行情報を簡易モニターに表示するなど、関係機関それぞれができることを出し合ってイベントを盛り上げました。

猛暑の中での長時間のイベントではありましたが、子どもたちの笑顔に癒やされつつ、無事終了することが出来ました。当局では、引き続き団地住民の方々や関係機関と連携して、公共交通の利用促進に向けた取組を行って参ります。

※バスロケーションシステムを利用した、バスの運行情報がスマホ等でわかるサービス。

▼将来の運転士候補！？



▲ガチャガチャ、何が出るかな？



▲バスイットの実演も行いました



バス停の時刻表も  
動物園デザインに  
なりました。



▲動物園の南園長